2019 年度 TJUP 学園祭お訪ね隊 参加レポート

№. 参加日:11月 9日(土) 訪ね先:武蔵丘短期大学 (武蔵丘祭)

参加メンバー:駿河台大学、東京電機大学

1. 参加した学園祭の感想(400字程度) ※TJUP HP に体験談として一般公開します。

<メモ>巡った模擬店・企画、TJUPの取組み(スタンプラリー・TJUP program)などを含め感想をご記入ください。

• TJUP

駐車場側入り口より一番近い場所にTJUPのテントを設置。非常に目立つ位置で分かりやすく、来場者が資料を手に取る姿が見られた。

・屋外模擬店

「健康栄養専攻」を持つだけに全体に非常にレベルが高い。調理学研究室のスンドゥブを食すが、フツーに美味 しい。14 時の段階で、全ての商品が完売。餡から手作りの肉まん、燻製カレーが美味しそうで食べたかった。

ゼミ・サークル展示

スポーツ栄養学ゼミの 2 つのサラダライスの食べ比べが面白かった。主に教員によるデモであったが、学科特性を活かした興味深い内容で、そのまま高校生向けのオープンキャンパス等に使える内容だと思う。

卒業研究・ゼミ発表の教室では、各研究室の研究発表が模造紙で教室中の壁いっぱいに張られていた。手書きで作られたものも見受けられ、かなりの手間がかかっていると思われる。

陸上競技研究室では、陸上各種目の世界記録が実際に見られるよう展示されていた。これが、字で読むとどうということはないが、実際に高さや長さを目の当たりにすると、改めて記録の偉大さを実感することが出来た。これはコロンブスの卵だと思う。また、ゼミ学生が収集した、名選手のゆかりの品の展示も 20 歳前の学生が、良くこれだけの品を揃えることが出来たと感心した。

雑感

まず、栄養系の専攻を持つ強みがフルに活かされていた。ゼミ展示、屋外模擬店ともクオリティが高く、街場 に出してもそん色がないと思われるほどであった。

また、非常に子供フレンドリーな工夫が随所にみられた。体育館ではエアトランポリンが設置してあり、学園 祭実行委員や出店団体の学生が積極的に小さいお子さんと遊んでいる姿が印象的だった。ゼミ発表でも子供に 特化した企画・展示が多く見られた。結果、こどもを含む家族連れの来場者が多く、楽しんでいる様子が見受 けられた。

教職員の参加も多く、ゼミ展示の指導や物販等、ご苦労が多いと思う。

総じて、学生、教職員、および来場者が一体となった非常に良い学園祭であった。